

ラスト・フランケンシュタイン (1991)

メディア 映画
ジャンル ホラー SF
製作国 日本
色彩 Color
時間 108分
初公開日 1991/04/20

【解説】

劇団「第三エロチカ」の川村毅が自らを戯曲を初監督。原因不明の自殺病が蔓延する世界を舞台に、改造人間を作り出そうと目論むマッド・サイエンティストと、自殺病の原因を追う教授との物語を描く。戯曲の映像化ということで、独特の間合いを持った作品に仕上がっている。原田芳男演じる博士が、古典的な様式に満ちた“博士”という感じで印象に残る。『超高層ハンティング』の同時上映作品。

【クレジット】

監督	川村毅	
製作	鷓之沢伸 齊藤純 梅澤富士夫	
プロデューサー	川崎昌司	
脚本	川村毅	
撮影	志賀葉一	
美術	田沢博	
編集	岡安肇	
助監督	井出良英	
出演	柄本明 小田部彩 原田芳雄 余貴美子 藍田美豊 唐十郎 六平直政 郷田和彦 近藤理枝 川村毅 島田雅彦	三枝教授 舞（三枝の娘） 阿良博士